

憩いの家通信



飛騨市障がい者自立支援施設 憩いの家
(就労継続支援 B 型事業所)
飛騨市障がい者生活支援センター
飛騨市古川町下気多 1407-1
0577-73-0150
平成 29 年 7 月号

新緑が鮮やかな清々しい季節となりましたが飛騨は一日の寒暖差が大きく体に大きな負担となります。十分な睡眠を取るなどして体調管理にご注意下さい。憩いの家では外作業が増え、行事も数々行われました。

行事



5月12日(金) 社会適応訓練としてグループ外出を行い、希望利用者12名と引率職員7名で石川県にある「いしかわ動物園」へ橋本常務運転で行って来ました。天候にも恵まれ、園内では普段なかなか見られないたくさんの動物たちを見たり触れ合ったりしながら一人一人がゆっくと過ごされていました。帰りの際にはそれぞれがお土産を購入し、とても楽しい一日となりました。



ネギ作業が始まりました



今年もネギの出荷作業が始まりました。作業経験済みの方も初めての方もスムーズに共同作業ができています。ネギの香りが広がる中、一生懸命作業に取り組んでいます。今年も駿河屋古川店様にて販売中です。是非ご賞味下さい。



田植え

5月22日(月) 田植えをしました。今年はコシヒカリとたかやまもちを合わせて四反稲作する為、職員が田植え機でご利用者は手直しにて、一生懸命田植えをしました。秋には豊作になるよう手入れを頑張っていきます。



茶話会

5月25日(木) 医療法人生仁会の職員や入院患者の方が来所されました。作業の様子や行事の映像を観て頂いた後、輪になって茶話会(さわかい)を行い、憩いの家のご利用者代表のIさん、Hさんには過去の様子や今の目標などについて語って頂きました。お菓子などを頂きながら和やかに交流しました。



座学

5月31日(水) 一般就労を目指す方を対象に「働く事とは?」というテーマの座学を行いました。働く意義や福祉的就労と一般就労の違い等の他、自信の課題についても改めて考える機会となりました。



グループ外出



小グループ外出で3名が希望されたナゴヤドームプロ野球観戦ツアーを実施! 中日 VS 西武の熱い戦いを観戦し、テレビでは感じられない雰囲気、臨場感を味わい、道中の行程も思い思いに楽しまれたようです。